

第137回 理事会（平成20年度第12回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時：平成21年5月13日（水）19：00～21：00
2. 場 所：神奈川県社会福祉会館2階第2会議室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長）野地 澄雄、山田 隆、佐藤 嘉彦
（専務理事）片 忠夫
（常務理事）上田 英之、木村 徳善、菊地 富士夫
（理事）徳本 進、金子 理人、国島 みどり、荻野 恭宏、安藤 努、
百海 廷、清水 忠、岡田 良平、小池 光、平賀 淳夫、
吉岡 去私、大澤 康之、
欠席理事：（会長）河野 洋平
（書面票決）（常務理事）三塚 康雄
（理事）吉野 大成、岡本 洋一、斎藤 幸雄
4. 出席監事：内海 雄三、木村 信吉
5. 議長選出：片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出：徳本 進理事、平賀 淳夫理事を選出
7. 書 記：松下 誉久 広報委員を指名
8. 議 事

開 会 野地副会長が開会の挨拶を述べた。

1) 競技本部関係

(1) 報告事項

・菊地本部長より、下記の報告があり、了承された。

①ジュニア合宿（ハ幡平）の実施について

ジュニア合宿が4月26日から5月2日までハ幡平で実施された。参加者は30名で天候にも恵まれ、参加者もレベルも高く、良い合宿になった。

②神奈川県ジュニアアルペンスキー「一貫指導マニュアル」の完成について

「神奈川県ジュニアアルペンスキー 一貫指導マニュアル」が完成した。今後の選手育成に活用したい。資料は関係者に配布する予定である。

(2) 審議事項

①社団法人日本体育学会の会員推薦について

菊地本部長より、社団法人日本体育学会の会員に菊地富士夫が推薦されたので、所属が神奈川県スキー連盟の肩書で会員になることの提案がなされ、承認された。

2) 教育本部関係（配布資料：「第137回理事会（平成20年度第12回）教育本部」）

(1) 報告事項

・木村本部長より下記報告があり、了承された。

①教育部会の開催

教育部会が4月19日、25日、5月9日の3回開催され、おもに来年度予算等を話し合った。

②教育本部指導委員会の開催

指導委員会の打ち合わせが5月9日に行われた。百海理事より次の内容が会議で取り上げられた

との報告があった。

- ・前年度反省及び来年度計画
- ・アンケートの集計について

指導員 1000 人弱に対して約 450 の回答があり、今集約中。集約ができれば、報告する。

③教育本部拡大会議の開催

期日：5 月 30 日（土）教育本部拡大会議が次の日程で開催される予定。

時間：14：00～16：30 拡大会議、17：00～合同懇親会

④スノーボード準指導員受検について

本県会員が他県でスノーボードの準指導員検定を受験して合格した。教育本部に一切報告なしで受験したが、経緯について現在調べているが、今まで他県で受験する場合は、事前に県に連絡する形をとってきたが守られていない。今後ルール化したい。

(2) 審議事項

①スノーボード指導者規定 第25条特別合格について

木村本部長より、スノーボード指導者規定 第25条特別合格により以下の本県の2名がSAJに指導者資格推薦された。すでに2009年1月にSAK事務局よりSAJに書類が提出されているので、事後承認になるが審議事項としたいとの提案がなされた。

【SB準指導員】 柏 恵子（かしわ けいこ） ヨコハマスノーボードクラブ

（敬称略） 石原 秀人（いしはら ひでと） ヨコハマスノーボードクラブ

審議の結果、南関ブロック会議でこの件を話題として取り上げ、次の2つの提案をするということを確認して推薦を承認された。

イ) 今後のスノーボードの検定会は南関ブロックの合同開催とする。

ロ) 別々に開催する場合、他県の受験者の受付は原則しない。もし受付けるのなら、それぞれ所属の都県連を通してから検定を行う。

3) 総務本部関係（配布資料：平成 21 年度 執行方針（案）、 収支予算書（案）、SAK平成 20 年度 開催行事・参加者一覧）

(1) 報告事項

次の各号について、担当理事から報告があり、了承された。

①慶弔関係（徳本事務局長）

元理事 山本英雄氏死去（享年 56 歳） 生花と弔電

②会計関係

金子理事より今後の収入の見通しの報告があった。

③今年度登録会員数（4月末現在）

荻野理事より、4月末現在の登録会員数について以下の通り報告があった。

一般 5209 名、中学生 250 名、高校生 138 名、大学生・その他学生 41 名

団体登録 263

5 月 20 日に締め切る予定。今後 20～30 人ほど増える見通し。

④広報委員会

特になし

⑤ハンディキャップ委員会

国島理事より、6 月 13 日反省会を行う予定との報告があった。

⑥夏季評議員会の資料作成のスケジュールについて（配布資料参照）

徳本事務局長より、夏の評議員会の資料作成のスケジュールについて次の要請があった。

事業報告書は6月19日を目処に提出してください。最終的には7月6日が最終原稿になるので、ここまで訂正は可能ですが、なるべく6月27日までに訂正があれば連絡してもらいたい。

7月15日に完成の予定である。なお、片専務理事より、文書の体裁については各部門が統一して

もっと見やすいものにしてもらいたいとの要望があった。

⑦平成20年度開催行事・参加者一覧について（配布資料）

佐藤副会長より、「平成20年度開催行事・参加者一覧」の説明があり、協賛金1万円に対して、SAK関係の売上高より、今後の協賛金の在り方および、どのようなスキー場に行事を持っていくか等の問題提起があった。

⑧春季評議員会（5月30日）の開催スケジュールについて（配布資料）

徳本事務局長より、春季評議員会の開催スケジュールについての報告があり、了承された。

（2）審議事項

①平成21年度 執行方針（案）について（配布資料）

片専務理事より、平成21年度執行方針（案）について提案がなされ、承認された。

②平成21年度 総務本部執行方針及び事業計画（案）について（配布資料）

上田本部長より、平成21年度総務本部執行方針及び事業計画（案）について提案がなされ、承認された。

③平成21年度 教育本部執行方針及び事業計画（案）について（配布資料）

木村本部長より、平成21年度教育本部執行方針及び事業計画（案）について提案がなされ、承認された。佐藤副会長からメインの行事会場を車山から岩鞍と戸隠スキー場に変更できないかの要望があったが、木村本部長より、これからでは間に合わず時間がほしい、来シーズン調査することの回答がされた。

④平成21年度 競技本部執行方針及び事業計画（案）について（配布資料）

菊地本部長より、競技本部執行方針及び事業計画（案）について提案がなされ、承認された。尚、執行方針の5. 2) の競技力向上ジュニア強化事業の会場を複数場所、期間を平成21年6月1日から平成22年3月31日までに訂正するとの報告があり、会場名を地名ではなく、正確なスキー場名に統一することの要望がされた。

⑤平成21年度予算（案）について（配布資料）

金子理事より、平成21年度予算（案）の提案がなされ、承認された。

⑥平成21～22年度の評議員改選について（配布資料）

徳本事務局長より、平成21～22年度の評議員改選の提案がなされ、承認された。

4) その他

①プレ監査の開催について

内海監事からプレ監査を5月27日に行なうとの要望があり、了承された。

閉 会 佐藤副会長が閉会の挨拶を述べた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成21年 5月 26日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印